

総務委員会会議録

日時 平成23年7月11日(月) 開会時間 午後 3時13分
閉会時間 午後 3時25分

場所 第3委員会室

委員出席者 委員長 河西 敏郎
副委員長 齋藤 公夫
委員 中村 正則 高野 剛 渡辺 英機 浅川 力三
森屋 宏 大柴 邦彦 樋口 雄一 久保田 松幸

委員欠席者 なし

説明のため出席した者

総務部長 田中 聖也

総務部次長 田中 宏

財政課長 尾崎 祐子

総務部次長(人事課長事務取扱) 原間 敏彦

税務課長 上小澤 始

議題

第73号 山梨県県税条例等中改正の件

放射性物質に対する本県の安全宣言に向けた取り組みに関する決議(案)

審査の結果 第73号議案については原案のとおり可決すべきものと決定した。
また、「放射性物質に対する本県の安全宣言に向けた取り組みに関する決議(案)」を委員会として議案提出することを決定した。

審査の概要 午後3時13分から午後3時21分まで総務部関係の審査を行い、休憩をはさみ午後3時23分から午後3時26分まで決議(案)の審査を行った。

主な質疑等 総務部関係

※第73号 山梨県県税条例等中改正の件

質疑 なし

討論 なし

採決 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

※放射性物質に対する本県の安全宣言に向けた取り組みに関する決議(案)について

動議

樋口委員 県民の不安は非常に大きいものがあるということで、27日の総務委員会で高野委員から東電の福島第一原子力発電所の放射能漏れの事故に関連する県の取組をさらに強化すべきだとの意見が出されました。

その後厚生労働省から、県産農産物の放射性物質の検査を行うよう要請がありましたけれども、山梨県民からは目に見えない放射能に対する危惧や健康への不安の聲が高まっております。

本県はまさに果樹王国であり、果樹を中心とした農産物の出荷や観光シーズンを控えており、風評被害の防止や県民の不安を払拭するような県の強力な取組が今こそ求められていると思います。

そこで、東日本大震災関連の業務を統括している知事政政策局を所管する総務委員会において、放射性物質に対する県の取組に関するさらなる強化の決議を委員会提出議案として、本会議に提出すべきだと考えますが、委員長のご裁をお願いいたします。

意見

なし

採決

全員一致で議会に提出すべきものと決定した。

その他

・本委員会が審査した事件に関する委員会報告書の作成並びに委員長報告については委員長に委任された。

以上

総務委員長 河西 敏郎